

The Eton College Japanese Summer School has been running for well over three decades now. I am delighted to have the privilege to work as Director of the Japanese Summer Schools, welcoming hundreds of young Japanese students every year on a course designed to improve their level of English and broaden the depth of their cultural understanding. Students on these courses leave with life-long memories of their time in England and we look forward to welcoming a new group next year.

**John Greenwood** ジョン・グリーンウッド 先生

Director of the Eton College Summer School

イートン・カレッジ・サマースクール 最高責任者



英国屈指の名門パブリックスクール



**ETON SUMMER  
COLLEGE SCHOOL**

夏期英語・英文化研修コース



カレッジ・ホールでのウェルカムディナー



ジャーフレー・ホールでの講義



**ETON COLLEGE ASSOCIATES, JAPAN**

イートン・カレッジ日本事務所

〒102-0076 東京都千代田区五番町10-2五番町センタービル2階

電話: 03-5276-0283 | Fax: 03-5276-0274

## 伝統・実績・独自性

ここにあるのは、英國そのものを築き上げてきた人間教育です。

英国屈指の名門パブリック・スクール

# ETON COLLEGE



イートン・カレッジが主催する  
夏期英語・英國文化研修コース

# ETON COLLEGE SUMMER SCHOOL

このサマースクールは、単にイートン・カレッジの校舎を使うというものではなく、イートンの教師や卒業生によって運営されるコースとなり、英語及びイギリスの歴史、文化について学ぶことができます。長年に渡って培われたイートンの人間教育がそのまま施される2週間となります。



イートン・カレッジ・チャペル  
キャンパスとハウス

イートン・カレッジの歴史的なキャンパスは、ハウス(学寮)、教室、食堂、スポーツ施設、ミュージックスクール、劇場、チャペル、スタッフ専用の宿舎などの施設が併設されており、イートンと共に大きく発展してきました。現在イートン・カレッジには約1300人の生徒が在籍しています。そのうち約70名の「キングス・スカラ(カレッジャー)」と呼ばれる奨学生はカレッジ・ハウス、そして「オッピダン」と呼ばれるその他学生は24の異なるハウスで学校生活を送ります。これらのハウスには13歳から18歳までの5つの学年の生徒が約10人ずつおり、生徒の学業、品行、才能育成などにおいて責任を持つハウスマスターとその家族、生徒の日常の世話を「ディム」と呼ばれる寮母も共に生活を送ります。また、アシスタント・ハウスマスターやチューターと呼ばれる個人指導の先生を含む教師もキャンパス内に家族と共に住み、生徒の指導にあたります。

## 卒業生(Old Etonian)たち

イートン・カレッジの卒業生はしばしば「Old Etonian (OE)」と呼ばれ、これまで多才な著名人を世に送り出しています。代表的な卒業生には、文学界ではシェリー、ジョージ・オーウェル、イアン・フレミングがいます。近年ではウィリアム、ヘンリー両王子、20世紀初頭は泰王国のラーマ7世、また日本人としては徳川家達がイートン・カレッジを卒業しています。政界では初代首相のロバート・ウォルポールを始めとして、イーデン、キャメロン、ジョンソンを含め、計20名の歴代首相を輩出しています。また、他の卒業生には、ワーテルローの戦いで英國軍の最高指揮官として導き、ナポレオン戦争で戦功をたてたウェリントン公爵、アカデミー賞受賞者エディ・レッドメインをはじめとする多くの有名な俳優、そして多数のオリンピックメダリストなどがいます。



6月4日祭(Fourth of June)



ジョージ・  
オーウェル



ウィリアム王子



英語の授業風景

## 授業

小旅行の日を除き、コース中は毎日3時間授業が組まれており、少人数のレベル別クラス編成でイートン・カレッジの先生やオールドイートニアの指導の下、各生徒の英語力及び自信を伸ばします。授業では対話力、聴解力、積極性に重点が置かれており、また1日の終わりには、英語で日記を書く時間が設けられています。本コースでの授業は単なる語学の授業にはとどまらず、コース中に訪問する英國の歴史的な名所・旧跡、英文化についても事前の講義やイートンの博物館での特別講習などを通じて、生徒の教養も深めていきます。

## 課外活動

毎夕食後には英國式の音楽、ゲームなど多種多様の「イブニング・アクティビティ」を行います。他にもイートン・カレッジの施設を利用して、サッカー、クリケット、またイートンを起源とする英國の伝統スポーツなど様々なスポーツを行います。他にも、2012年ロンドン五輪の会場として使用され、現在はイートン・カレッジが所有するドニー・レイクでは実際にボート競技を体験することができます。またコース終盤に行うタレント・ショーでは、英語で音楽や特技を披露する機会もあり、生徒たちの上達した英語力を実感することができます。



ドニー・レイクでのボートアクティビティの様子



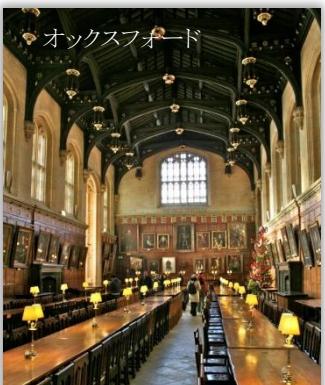
ウィンザー城



ロンドン・ライセウムシアター

## 小旅行

小旅行では、歴史的にもイートンと密接な関係にある隣街ウィンザーをはじめ、いずれも英國文化と歴史を知る上で重要な場所を訪問します。ロンドンを巡るバスツアー、ミュージカル鑑賞、オックスフォード、ウィンザー城、ソールズベリー大聖堂、ストーンヘンジ等。



ストーンヘンジ

